

岐阜県図書館協会

No.43

平成27年3月

会報

事務局

〒500-8368

岐阜市宇佐4-2-1

岐阜県図書館内

電話(058)275-5111

岐阜県公共図書館協議会活動報告

本協議会では、県内の加盟館が連携し、図書館活動振興のための各種事業を行っている。

館長研修会は、「図書館における危機管理」をテーマに、群馬県草津町立図書館司書の中沢孝之氏を講師に迎え、県図書館で5月23日に開催した。利用者トラブルや災害への対策など、危機管理の内容は多岐にわたり、対応に苦慮する図書館は多い。講義では、図書館における危機と、その予防や対処方法について、豊富な事例をもとに解説された。また、グループ演習では、危機管理マニュアルを作成する流れを学んだ。

職員研究集会は、「ヤングアダルトサービス（以下「YA サービス」）の現在」と題して、神奈川県相模原市立相模大野図書館司書の清野愛子氏を講師に招いて、下呂市星雲会館を会場に10月17日に開催した。清野氏からは全国の事例が紹介され、末永く図書館を利用していただけの未来のユーザーを育てる意識を図書館が持つことの大切さについて学んだ。講義後は、マンダラートという手法により、「〇年後のYA サービス」をテーマとしたグループ演習を行った。演習内容については、県図書館のホームページにある図書館専用ページに掲載し、情報共有をした。

相互協力委員会においても、YA サービス関連の取り組みを行った。これは、①上記職員

研修会でYA サービスをテーマとしたこと、②平成26年度末に岐阜県子どもの読書活動推進計画（第三次）を策定すること、③「平成27年度全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）」を岐阜県で開催予定であることから、YA サービスへの関心が高まる中で提案したものである。こちらも各館での事例を集約し、情報共有のため図書館専用ページに掲載した。

●県内公共図書館の動向

岐阜市立図書館は、平成27年夏の新館開館に向けて、移転の最終段階に入っている。新図書館の名称は「岐阜市立中央図書館」に決定し、新館長の公募を実施した。

関市立図書館や各務原市立中央図書館など、システム更新の際のクラウド型へ移行がさらに進んだ。

課題解決支援については、大垣市立図書館が大幅なレイアウト変更を行い、ビジネス、生活情報、家族の暮らし応援等各コーナーを設置した。また、土岐市図書館では中小企業庁パンフレットを置くビジネス支援コーナー、中山道みたけ館では赤ちゃん絵本と育児書等を置く子育て支援コーナーを設置した。多治見市図書館では近年需要が高まっていた英文多読資料を充実し、コーナーを設置、講座を開催するなど関連事業を多数実施した。

●岐阜県図書館について

創立 80 周年を迎え、年間を通じて関連行事を実施した。12 月 6 日には、岐阜県出身の作家中村航氏と、その他有識者 4 名を招いて記念シンポジウムを開催した。

また、「岐阜県図書館の運営方針 平成 26 年度～平成 30 年度」を定め、県の中核図書館として、地域の課題解決や県内市町図書館等への支援の具体的な方策を示した。

(岐阜県公共図書館協議会事務局)

岐阜県大学図書館協議会活動報告

平成 26 年度、岐阜県大学図書館協議会として次の活動を行った。

○運営委員会（7 月 14 日〈月〉岐阜大学）

○総会（8 月 7 日〈木〉岐阜大学）

○講演会（8 月 7 日〈木〉岐阜大学）

平成 26 年度の総会は、当番大学の岐阜大学を会場とし、会務報告の後、以下の項目について協議した。

(1) 平成 25 年度決算について

(2) 平成 26 年度予算（案）について

(3) 平成 26 年度岐阜県大学図書館協議会研修会および講演会（案）について

(4) 情報交換

情報交換では、以下の取組等についてそれぞれ説明・紹介を行い、これらについて種々意見交換を行った。

・第 61 回国立大学図書館協会総会について

（最近の大学図書館の動向について、電子ジャーナルについて）

・大学図書館の学習支援への取り組みについて

・学生の図書館業務への参加について

・展示等イベントの実施状況について

・教員が購入した図書の管理・登録について

総会終了後に、岐阜大学と本協議会との共催で、講演会を開催した。講演会は、今年度リニューアルオープンした岐阜大学図書館のラーニング・コモンズ（新棟 2 階）で行われた。講師には、フリーアナウンサーの浅野彰子先生にお越しいただき、「書きことばを声にする～朗読のたのしみをごいっしょに～」の演目で、ご自身の朗読活動の経験や数冊の絵本の朗読を交えて、声に出して読むことの魅力を講話いただいた。講演では、参加者も朗読を実践する機会をいただいた。熱のこもった朗読や、読み手の人柄がよくあらわれた朗読に、自然と笑みがこぼれ、朗読の楽しさを実感できた大変有意義な講演会となった。

本協議会は、大学図書館の振興のために、今後も相互に連携を深める活動を積極的に取り組んでいきたい。

(岐阜県大学図書館協議会事務局)

岐阜県学校図書館協議会の研修と活動

岐阜県学校図書館協議会では、下記のように学校図書館の充実発展を図るための研究会や研修会と、児童生徒の読書の振興を図るための各種コンクールを行っている。

☆研究会、研修会

○第 1 回研究会及び代表者会

（5 月 28 日 岐阜県総合教育センター）

活動計画、予算、研究大会の計画などの協議や連絡をすると共に、県教育委員会学校支援課

課長補佐渡部彰規先生より「岐阜県の学校図書館の現状と課題」という題で講話をいただいた。昨年度の図書館経営優良校の紹介もあった。県下各地区から理事や代表者が集い、子どもの読書や図書館教育の推進について共通理解を図ることができた。

○読書会コーディネーター養成講習会

(6月21日 大垣市情報工房)

講師は、新潟大学教育学部準教授・足立幸子氏。はじめに、読書会の意義や、リテラチャーサークルの方法についての講義があり、その後、グループに分かれ、役割を決めて1冊の本を読み合う、リテラチャーサークルを実際に体験した。「役割分担によって楽しみながら読み方が身についた」「手法をどのように子どもたちに指導していくのかも理解できた」など満足の声が多く聞かれた。後半では、参加者と対話しながら1冊の本をみんなで楽しんで読み進めていく「交流型読み聞かせ」の実演も行われた。すぐに学校で実践してみようという気持ちももてる内容でよかった。

○第38回岐阜県学校図書館研究大会(東濃大会)

(8月20日 恵那文化センター、恵那市中央図書館)

大会主題は「豊かな心を育み、確かな学びを支える学校図書館」。講演会は、詩人・児童文学作家の工藤直子氏に、テーマ「作品の世界を楽しむ～子どものこころ 詩のこころ～」で話をいただいた。工藤氏の作品の「かまきりりゅうじ」の年齢や性格まで考えた、バリエーションのある「おれはかまきり」の朗読をしていただけた。詩の楽しさと奥深さを会場の参加者全員が味わうことができた。

その後、①小学校 読書センター ②小学校

学習・情報センター ③中学校 ④高等学校
⑤特設部会の5つの分科会で、提案・研究討議が行われた。並行読書の効果的な進め方や教科の学習に生きる利用指導の充実など先進的な取り組みが紹介された。また、公共図書館として施設面、運営面において先進的で魅力的な取り組みを重ね、市民の学びと憩いの場となっている恵那市中央図書館にも多くの指針を示していただいた。290名の参加者が多くのことを学ぶことができた。

○第2回研究会及び代表者会

(2月18日 岐阜県総合教育センター)

研究会や各種コンクールの報告を行った。また、今年度学校図書館教育最優秀賞受賞校の中で、岐阜市立城西小学校、本巣市立根尾中学校の2校に図書館教育の実践発表をしていただいた。この場で図書館経営について具体的に学ぶことができた。

☆各種コンクール

- (1) 図書館だよりコンクール(高等学校のみ)
- (2) 読書感想文コンクール(小学校、中学校、高等学校)
- (3) 読書感想画コンクール(小学校、中学校、高等学校)
- (4) 図書館利用記録コンクール(小学校、中学校)

それぞれに多数の参加があり、素晴らしい作品が集まった。今後もこうした事業を通して、読書活動等がますます豊かに発展することを願っている。

(岐阜県学校図書館協議会事務局)

図書館活動研究大会報告

平成 26 年度事業報告

日頃意識することなく掲示しているポスターやチラシをより効果的に掲示したい。図書館のいたるところに張られた掲示物をスッキリと見やすくすることで図書館が利用者に伝えたいことを的確に伝えたい。いつもの図書館空間を見直し、魅力的な図書館空間とするための研修会を開催した。

講師に空間演出コンサルタントの尼川ゆら氏を迎え、「魅力的な図書館空間をつくる」と題し、午前は講演、午後はワークショップを行った。講演では、いつもとは違う視点で図書館空間を見直す方法を学び、ワークショップでは、3つのグループに分かれた参加者が実際にポスターやチラシを掲示板に見立てたホワイトボードに掲示し、掲示方法について講師から実践的な改善点などを指摘いただいた。

掲示物の見せ方をテーマにした研修会はこれまでになく、参加者からは大変好評を得た。

◆参加者の感想

○講演

- ・ポスターやチラシを掲示するとき台紙をつけるとよいなど、勉強になった。
- ・引き算でデザインしてすっきり目的をはっきりさせることが重要だと教えられた。

○ワークショップ

- ・限られた空間で伝えたいことを確実に伝える技術がプロの指導で受講でき、たいへん参考になった。
- ・参加者が勤める図書館のカウンター周辺などを写した写真への講評も「なるほど」と目からウロコでした。

(岐阜県図書館協会事務局)

1 図書館活動研究大会 (60人参加)

平成 26 年 10 月 3 日 (金) 岐阜県図書館

2 資料発行

「会報」(43号) 平成 27 年 3 月

3 会議

理事会 7 月 2 日 (水)

相互協力部会 2 月 13 日 (金)

(岐阜県図書館協会事務局)